

大ヒットの前作に続く楽しさ面白さ最高の娯楽大作!



ウィリアム・ティベイン・ジャッキー・アール・ヘイリー・他ベアーズ・ナイン
 製作レオナード・ゴールドバーグ/監督マイケル・プレスマン/脚本ポール・ブリックマン
 原案ビル・ランカスター/音楽クレイブ・セイファン

期待のヒット・シリーズ第2弾!!

大試合を前に
 またまた燃えた
 あのチビっ子たち!
 ■笑いと涙と感動の特訓、特訓、猛特訓!



がんばれ!
 THE BAD NEWS BEARS
 IN BREAKING TRAINING
 ベアーズ特訓中

〈カラー作品〉



パラマウント映画
 CIC 配給



★あの素晴らしき ヒーローたちが帰ってきた!!

達者な口は大人も顔負けだが、運動神経はまるでダメの少年野球チーム「ベアーズ」が、あの劇的な試合でリーグ上位に進出して約一年。これは世界中から愛された「がんばれ!ベアーズ」の待望の第2弾である。

今回は、あの「ベアーズ」がリーグ代表として、テキサス州ヒューストンにある巨大な室内球場「アストロドーム」で、数万の観客を前に大試合を展開するのである。ここでの試合に勝てば、日本へ行って試合ができるというのである。がぜん猛ハッスルする「ベアーズ」ナイン。特訓また特訓がはじまるのだが、果たして……。

前作で、「ベアーズ」の強力な味方となった迷コーチと豪球投手のかわりに、今回は札ツキ少年の父親をコーチに迎え、ピッチャーには、華麗なワインドアップを売り物にする迷選手がスカウトされ新登場するのだが、活躍の場はいかに?

笑いと感動も、前作以上にエスカレートし、ラストではまたまた劇的な興奮に酔われることだろう。出演は「ベアーズ」の4番打者ケリーにジャッキー・アール・ヘイリー、チビで短気で、ケンカ早いタナーにクリス・バーンズ、野球の生辞引オギルビーにアルフレッド・W・ラター、「ベアーズ」のハンク・アロンを名乗るアーマッドにエリン・ブランド、ド近眼のピッチャー、ルディにデビッド・ポロックら前作のおなじみメンバーに加えて、自称名ピッチャーというカーメンにジミー・バイオ、肥満児キャッチャー、エンゲルバーグにジェリー・ルイス・スターという2人の、新顔チビっ子俳優が登場している。そしてケリー少年の父親で、「ベアーズ」のコーチには「ファミリー・プロット」「マラソンマン」のウイリアム・デイベインが扮している。(上映時間1時間40分)



■スタッフ

製作……………レオナード・ゴールドバーグ
監督……………マイケル・プレスマン
脚本……………ポール・ブリックマン
原案……………ビル・ランカスター
撮影……………フレッド・コーネカンパ
音楽……………クレイグ・セイファン
編集……………ジャック・ウイラー

■キャスト

マイク・リーク……………ウイリアム・デイベイン
ケリー……………ジャッキー・アール・ヘイリー
カーメン……………ジミー・バイオ
タナー……………クリス・バーンズ
アーマッド……………エリン・ブランド
オギルビー……………アルフレッド・W・ラター
ジミー……………ブレッド・マルクス
ルバス……………クイン・スミス

がんばれ! THE BAD NEWS BEARS IN BREAKING TRAINING ベアーズ特訓中

パラマウント映画  CIC 配給  <カラー作品>



★この映画の スタッフたち!

製作には前作同様、今回もハリウッドの若手が起用されている。プロデューサーには、TV「地上最強の美女たち!チャールズ・エンジェル」を作り出したレオナード・ゴールドバーグ。監督には、26歳の新鋭マイケル・プレスマン。ビル・ランカスターの原案から、オリジナル脚本を担当したのは弱冠27歳のポール・ブリックマンと、クリエイティブ・スタッフの若さが、この作品をより一層楽しいものにしていく。

前作ではビゼーの「カルメン組曲」を使った音楽が話題を集めたが、今回はクレイグ・セイファンがチャイコフスキーの「一八一二年」をうまくアレンジして、前作以上の効果をあげている。

さあ!いよいよプレーボール!! 目もくらむような巨大な球場「アストロドーム」で決勝戦が始まった。さて勝敗の行方は?